

# Bitan



づつう

神経痛

はいた

## 解熱・鎮痛薬

# 大佛ビタン

第②類医薬品

**成分及び分量** 1日量(2包)中  
日量 アセトアミノフェン……600mg 日量 無水カフェイン…200mg  
日量 プロモバルビラル尿素…200mg  
添加物として合成ケイ酸アルミニウム、ハレシヨテンパンを含有する。

**用法及び用量**  
1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用する。服用間隔は6時間以上おくこと。  
15才以上……………1回1包 11才以上15才未満…1回 $\frac{1}{2}$ 包  
5才以上8才未満…1回 $\frac{1}{3}$ 包 3才以上5才未満…1回 $\frac{1}{4}$ 包

**効能又は効果**  
(1)頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛。(2)悪寒・発熱時の解熱。

⚠ 使用上の注意 ☒ してはいけないこと

1.次の人は服用しないでください (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。(2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。2.本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください。他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬 3.服用後、眠気があらわれることがあるので乗物又は機械類の運転操作をしないでください。4.服用前後は飲酒しないでください。5.長期連用しないでください。

**相談すること**  
1.次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。(3)授乳中の人。(4)水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15歳未満)。(5)高齢者。(6)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(7)心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍の診断を受けた人。  
2.次の場合は副作用の可能性があるため、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください (1)皮膚部に発疹・発赤、かゆみ (2)消化器部に吐き気・嘔吐、食欲不振 (3)精神神経系にめまい (4)その他過度の体温低下の症状があらわれた場合。まれに下記のような重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステイアス・ジヨンカ症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3.服用後、眠気の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。  
4.5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

**保管及び取扱い上の注意**  
直射日光の当たらない涼しい所に保管してください。小児の手の届かない所に保管してください。1包を分割して服用する場合は、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。配置期限内に服用してください。

1包(800mg)入 ¥120	発売元 大佛堂製薬株式会社 奈良県御所市富田23-5 0745-62-2713	製造販売元・お問合せ先 渡辺薬品工業株式会社 富山県富山市水橋町555 076-478-0205
--------------------	--	---

副作用被害救済制度 TEL : 0120-149-931

配置期限 製造番号

